

33回まんが甲子園 本選大会開催

第33回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）の本選大会を、令和6年8月3日（土）、4日（日）の2日間、「高知市文化プラザかるぽーと」で開催します。

今年は海外を含む200校から予選作品の応募があり、33校が本選大会に出場します。

また、大会当日は、生配信での実況中継も実施いたします。

つきましては、ご多用のところ恐れ入りますが、本選大会の模様をご取材いただきますようご検討のほどよろしくお願いたします。

ご質問等ございましたら、お気軽に以下担当までご連絡をよろしくお願いたします。

【開催概要】

●日程

【本選大会1日目】令和6年8月3日（土）9:00～18:00

【本選大会2日目】令和6年8月4日（日）9:00～17:00

詳しくは別紙「第33回まんが甲子園本選大会進行予定表」をご確認下さい。

●会場：高知市文化プラザかるぽーと（高知市九反田2-1）

●受付

- ・両日とも9:00から7階総合案内で受付を行います。
- ・報道関係者用ネームプレートと腕章をお渡ししますので、必ず着用してください。

●撮影可能時間

【本選大会1日目】令和6年8月3日（土）9:00～18:00

【本選大会2日目】令和6年8月4日（日）9:00～17:00

- ・審査会場【2階小ホール】での撮影は、審査開始から10分間のみとさせていただきます。
- ・閉会式終了後に、最優秀校、第2位、第3位の受賞校へのインタビューの時間を設けます。ステージ付近で場所を案内させていただきます。

●注意事項

- ・競技時間中に、選手の様子を撮影していただくことは可能ですが、選手へのインタビューは控えてください。なお、引率責任者へのインタビューは可能です。
- ・顔出しをNGとされている参加者もおりますので、撮影時にはご注意ください。

【取材ポイント】



まんが甲子園は、1992年に始まり、30年以上の歴史を誇る全国規模の大会です。多くの才能ある若者たちがこの舞台で輝いてきました。

国内外の高校生が学校ごとに3～5名でチームを結成し、テーマに沿って「1枚まんが」を描く競技大会です。

参加する生徒は「高校ペン児」と呼ばれ、今年の予選テーマである「脱出」と「サブスク」からいずれかを選択し、チームでテーマに沿った作品を制作し応募。予選審査会ではプロの漫画家による投票で応募作品の中から本選大会進出校を選定しました。

本選では新たなテーマが出題され、限られた時間内でB2大のパネルに描き上げる舞台で全国・世界のライバルたちと腕を競い合います。

また、150名を超える県内の高校生が、高校スタッフとして大会をサポートしてくれています。

出張編集部

EDITORIAL DEPARTMENT



本選大会会場に下記の8社が、スカウトマンの派遣と出張編集部を設置！

スカウトマンは出場選手の中から才能溢れるペン児を発掘！

出張編集部では、一般の方も対象にストーリーまんがやイラストの持ち込みを受付！

●小学館



●KADOKAWA



●集英社



●講談社



とたり@ヤングジャンプ
young jump web comics



●秋田書店



●スクウェア・エニックス



KADOKAWA



●カヤックアキバスタジオ

●H.U.B.



× HUB HARMONIZED ULTIMATE BEING Ltd.

まんが甲子園は、大手出版社によるスカウト制度があり、優れた作品はプロの目に留まるチャンスがあることから新人漫画家の登竜門としても注目されています。スカウト生は、閉会式の前に大ホールで発表します。

今年も8社13編集部に参加いただいております。一般の方も対象にストーリーまんがやイラストの持ち込みも受け付けています。



©とよ田みのる／小学館



©Koume Fujichika/SQUARE ENIX

本選大会では、とよ田みのる先生、藤近小梅先生にゲスト審査員として審査に加わっていただきます。

とよ田みのる先生は、現在ゲッサン（小学館）にて連載中の「これ描いて死ぬ」で、高校の漫画研究部が「まんが甲子園」に挑戦する様子を取り上げていただいております、今年の大会ポスターやチラシのメインイラストを手がけてくださっています。

藤近小梅先生は第20回大会に大阪情報コンピュータ高等専修学校のメンバーとして出場され、大会で編集部のスカウトを受け、2012年に漫画家としてデビューされています。

第 33 回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園） 公式ウェブサイト

<https://mangaoukoku-tosa.jp/manga-koshien/33/>

本件に関するお問い合わせ

担当者：高知県文化国際課まんが王国土佐室 中平、大川

連絡先：088-823-9711

メール：140201@ken.pref.kochi.lg.jp

第33回まんが甲子園本選出場校一覧

都道府県	学校名	応募回数	本選出場回数
青森県	青森県立弘前実業高等学校	11	6
岩手県	岩手県立北上翔南高等学校	16	2
宮城県	学校法人三島学園 東北生活文化大学高等学校	14	7
栃木県	学校法人創志学園 クラーク記念国際高等学校連携校 宇都宮キャンパス	16	5
栃木県	栃木県立宇都宮中央高等学校	17	4
栃木県	栃木県立宇都宮東高等学校・附属中学校	18	6
栃木県	栃木県立栃木高等学校	32	12
群馬県	学校法人高崎商科大学 高崎商科大学附属高等学校	7	1
千葉県	学校法人渋谷教育学園 幕張高等学校	11	3
新潟県	学校法人大彦学園 開志学園高等学校	9	2
富山県	学校法人神通学館 高朋高等学校	3	2
富山県	学校法人清光学園 高岡龍谷高等学校	16	6
富山県	富山県立高岡高等学校	6	3
岐阜県	学校法人溪泉学園 多治見西高等学校	16	11
静岡県	静岡県立伊豆伊東高等学校	2	1
愛知県	学校法人桜丘学園 桜丘高等学校	2	1
愛知県	愛知県立豊明高等学校	30	16
大阪府	学校法人箕面自由学園 箕面自由学園高等学校	30	7
兵庫県	兵庫県立長田高等学校	7	2
兵庫県	兵庫県立尼崎工業高等学校	4	1
鳥取県	鳥取県立米子高等学校	24	6
鳥取県	鳥取県立米子白鳳高等学校	1	1
岡山県	岡山県立備前緑陽高等学校	11	5
愛媛県	愛媛県立西条高等学校	30	9
高知県	高知県立高知追手前高等学校	29	2
高知県	高知市立高知商業高等学校	26	12
高知県	学校法人土佐高等学校 土佐高等学校	24	3
福岡県	福岡市立福岡女子高等学校	22	5
佐賀県	佐賀県立有田工業高等学校	24	6
鹿児島県	学校法人KTC学園 屋久島おおぞら高等学校	2	1

【海外】

国名	高校名	応募回数	本選出場回数
韓国	慶南芸術高等学校	2	1
韓国	韓国創意芸術高等学校	1	1
台湾	台北市立松山高級商業家事職業学校	5	1

※韓国の韓国創意芸術高等学校につきましては、既発表資料では韓国創造芸術高等学校と表記していたところを修正しています。

令和6年度第33回まんが甲子園本選大会 進行予定表①

会場：高知市文化プラザかるぼーと

8月3日（土）【本選大会1日目】		場所
9:00	開場	
9:30	入場行進→開会式	1 F・2 F 大ホール
	①開会	
	②役員・来賓・審査員紹介	
	③歓迎のことば（地元高校生スタッフ）	
	④高知県知事挨拶（文化生活部長代読）	
	⑤優勝旗返還	
	⑥選手宣誓	
	⑦バンダナデザイン紹介	
	⑧競技方法・各賞・スカウト制度・審査方法の説明	
	⑨第1試合 テーマ発表	
	⑩選手退場（7 F 競技会場に移動）	
10:30	第1試合開始	7 F 第1・第2 展示室
11:00	【まんが甲子園応援イベント①】アシスタント背景美塾「プロに近づく背景&クリスタ講座」	
13:00	【まんが甲子園応援イベント②】藤近小梅先生ライブドローイング	
16:00	第1試合終了	
16:15	【まんが甲子園応援イベント③】ABJ・講談社・集英社「世界で広がる『まんが』の未来、それを邪魔する海賊版～出版社の現場と一緒に考える～」	1 F・2 F 大ホール
17:25	G-too・パニーコルアート賞、ワコム賞発表	
17:30	第1試合審査結果発表	
18:00	閉場	

令和6年度第33回まんが甲子園本選大会 進行予定表②

会場：高知市文化プラザかるぼーと

8月4日（日）【本選大会2日目】		場所
9:00	開場	
9:20	第2試合テーマ発表	7F第1・第2展示室
9:30	第2試合開始	
11:00	【まんが甲子園応援イベント④】Moo. 念平の大笑いまんが道場	
13:00	【まんが甲子園応援イベント⑤】とよ田みのる先生ライブドローイング	
15:00	第2試合終了	
15:50	スカウトマン候補生発表、第2試合審査結果発表	1F・2F大ホール
	「世界まんがセンバツ」テーマ発表	
16:00	閉会式	
	①受賞結果発表	
	・特別賞（ebookjapan賞、やなせたかし賞、ゲスト審査員賞）	
	・帯屋町賞	
	・高知県高等学校文化連盟会長賞	
	・高知縣市町村振興協会賞	
	・全日空賞	
	・三菱電機賞	
	・まんが王国・土佐推進協議会会長賞	
	・審査員長賞	
	・第3位	
	・第2位	
	・最優秀賞	
	②総評（審査員長）	
	③知事挨拶	
	④フィナーレ	
16:50	マスコミインタビュー	
17:00	閉場	